

2015 年度後期科目 授業評価アンケート集計結果

敦賀市立看護大学
学長 交野 好子

本学では教員の資質向上を目指したファカルティ・デヴェロップメント (Faculty Development ; FD) 活動に取り組んでおります。今年度の授業評価アンケート集計結果を、ここに公開いたします。

1 実施科目 28 科目

2 実施対象となる授業の担当教員数 延べ 35 名

3 アンケート回答対象者数 1 年生 56 名、2 年生 56 名

4 設問項目 設問項目は計 16 項目です。

回答方法は、択一式 15 項目 (強くそう思う : 5 点、そう思う : 4 点、どちらともいえない : 3 点、そうは思わない : 2 点、全くそう思わない : 1 点)、記述式 1 項目です。

- <項目一覧>
- 設問 1. この授業には積極的に参加した(質問をする、ノートを取る等)。
 - 設問 2. この授業には集中していた(私語や居眠りをしない)。
 - 設問 3. この授業時間外に予習や復習を行い、授業内容を理解するための努力をした。
 - 設問 4. 学習するにあたり、シラバスは活用しやすかった。
 - 設問 5. この授業は理解できた。
 - 設問 6. この授業の到達目標は十分に達成できた。
 - 設問 7. 授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。
 - 設問 8. 初回に、授業の目標、内容、評価方法をわかりやすく示していた。
 - 設問 9. 毎回の授業のテーマ・目的がわかりやすく示されていた。
 - 設問 10. 教員の声は、聞き取りやすかった。
 - 設問 11. 教員の説明は具体的でわかりやすかった。
 - 設問 12. 教員は学生の理解度を考慮しながら授業を進めていた。
 - 設問 13. 授業の教材(テキストや資料など)は、効果的であった。
 - 設問 14. 授業は質問しやすい雰囲気であった。
 - 質問 15. この授業は全体として満足できるものであった。
 - 質問 16. そのほか、授業について気づいた点など。

平成27年度 後期 授業評価アンケート 集計結果

設問	科目名	英語Ⅱ	英語Ⅳ	中国語Ⅱ	統計処理	経済学	日本国憲法	比較文化論	環境学	言語と表現	家族関係論	形態機能学Ⅱ	臨床薬理学	臨床病態学Ⅰ	公衆衛生学	衛生関係法規	メンタルヘルス	セクシュアリティヘルス	看護の歴史と理論	生活の援助技術Ⅱ
Ⅰ. あなたの授業への取り組みについて																				
この授業には積極的に参加した。(質問をする、ノトを取る等)		4.4	4.4	4.5	3.9	4.6	4.6	4.1	3.9	4.4	4.1	4.4	4.3	3.9	4.1	4.3	4.3	4.2	4.1	4.5
この授業には集中していた(私語や居眠りをしない)。		4.4	4.3	4.4	3.8	4.0	4.3	3.7	3.9	3.8	3.9	4.0	4.2	3.6	4.0	4.3	3.6	4.1	3.6	4.2
この授業時間外に予習や復習を行い、授業内容を理解するための努力をした。		4.3	4.1	4.3	3.6	3.2	4.2	3.7	3.5	4.0	3.3	4.3	4.0	3.9	3.9	4.2	4.1	3.7	3.8	4.1
Ⅱ. 授業目標の達成度について																				
この授業は理解できた。		4.3	4.2	4.4	3.8	4.1	4.1	4.2	4.1	4.4	4.4	4.0	4.1	3.4	4.2	4.4	4.3	4.9	4.2	4.4
この授業の到達目標は十分に達成できた。		4.1	4.3	4.3	3.7	4.1	4.1	4.1	4.1	4.4	4.2	3.8	4.0	3.4	3.9	4.4	4.2	4.8	4.1	4.2
授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。		4.1	4.0	4.3	3.9	3.8	4.0	4.1	4.0	4.2	4.4	4.2	4.2	3.6	4.1	4.4	4.3	4.6	3.9	4.5
Ⅲ. 教員の授業への取り組みについて																				
初回に、授業の目標、内容、評価方法をわかりやすく示していた。		4.3	4.4	4.3	4.2	3.9	4.2	4.4	4.3	4.6	4.5	4.3	4.3	3.8	4.3	4.5	4.3	4.6	4.3	4.5
毎回の授業のテーマ・目的がわかりやすく示されていた。		4.3	4.5	4.3	4.3	4.5	4.3	4.5	4.2	4.8	4.6	4.3	4.4	3.9	4.3	4.5	4.3	4.7	4.3	4.5
教員の声は、聞き取りやすかった。		4.4	4.2	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.8	4.6	4.4	4.4	3.3	4.5	4.6	3.3	5.0	4.4	4.6
教員の説明は具体的でわかりやすかった。		4.4	4.2	4.5	4.2	4.5	4.4	4.6	4.4	4.8	4.7	4.2	4.4	3.3	4.4	4.4	4.1	5.0	4.3	4.6
教員は学生の理解度を考慮しながら授業を進めていた。		4.3	4.1	4.5	4.2	4.4	4.3	4.3	4.3	4.8	4.6	4.0	4.2	3.3	4.4	4.5	4.3	5.0	4.3	4.6
授業の教材(テキストや資料など)は、授業内容の理解や自宅学習に効果的であった。		4.2	4.1	4.4	4.1	3.9	4.1	4.4	4.2	4.2	4.1	4.4	4.2	3.5	4.1	4.3	4.0	4.8	4.2	4.5
授業は質問しやすい雰囲気であった。		4.3	4.3	4.5	4.2	4.1	4.2	4.0	4.3	4.6	4.4	3.6	4.2	3.4	4.3	4.5	3.9	4.8	4.2	4.4
学習するにあたり、シラバスは活用しやすかった。		4.0	3.6	3.7	3.9	3.9	3.5	3.8	3.9	3.6	3.8	4.0	3.8	3.7	4.0	4.0	4.0	4.1	3.8	4.1
Ⅳ. 総合																				
この授業は全体として満足できるものであった。		4.4	4.2	4.4	4.2	4.5	4.4	4.4	4.3	5.0	4.7	4.2	4.3	3.4	4.4	4.5	4.1	5.0	4.3	4.6

平成27年度 後期 授業評価アンケート 集計結果

設問	科目名	成人急性看護学	老年症候群援助論	小児保健学	小児発達学	母子関係論	母性看護学Ⅰ	精神看護学概論	公衆衛生看護学活動論Ⅰ	在宅看護学概論
Ⅰ. あなたの授業への取り組みについて										
この授業には積極的に参加した。(質問をする、ノトを取る等)		4.4	4.2	4.3	4.2	4.3	4.2	4.5	4.2	4.4
この授業には集中していた(私語や居眠りをしない)。		4.3	4.1	4.2	4.1	4.2	4.2	4.4	4.1	4.3
この授業時間外に予習や復習を行い、授業内容を理解するための努力をした。		4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	4.0	4.3	3.9	4.2
Ⅱ. 授業目標の達成度について										
この授業は理解できた。		4.2	4.3	4.3	4.3	4.4	4.2	4.5	4.3	4.4
この授業の到達目標は十分に達成できた。		4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2	4.4	4.2	4.4
授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。		4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.5	4.3	4.3
Ⅲ. 教員の授業への取り組みについて										
初回に、授業の目標、内容、評価方法をわかりやすく示していた。		4.2	4.4	4.3	4.5	4.3	4.2	4.6	4.3	4.6
毎回の授業のテーマ・目的がわかりやすく示されていた。		4.3	4.4	4.4	4.5	4.4	4.3	4.6	4.4	4.6
教員の声は、聞き取りやすかった。		4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.3	4.6	4.5	4.7
教員の説明は具体的でわかりやすかった。		4.3	4.5	4.0	4.3	4.4	4.2	4.6	4.4	4.5
教員は学生の理解度を考慮しながら授業を進めていた。		4.3	4.4	4.2	4.2	4.4	4.0	4.5	4.4	4.5
授業の教材(テキストや資料など)は、授業内容の理解や自宅学習に効果的であった。		4.3	4.3	4.2	4.3	4.2	4.1	4.5	4.3	4.4
授業は質問しやすい雰囲気であった。		4.3	4.3	4.0	4.2	4.4	4.2	4.5	4.3	4.5
学習するにあたり、シラバスは活用しやすかった。		3.8	3.9	3.9	3.9	4.0	3.8	4.0	3.8	4.2
Ⅳ. 総合										
この授業は全体として満足できるものであった。		4.4	4.4	4.2	4.3	4.5	4.2	4.6	4.3	4.5